



みね きし いそ こ
峯岸 五十子さん
(笛目 81歳)

「結ばる上へ重なる縁」

志木市に生まれ、結婚を機に笛目に住む旦那さんのもとへ23歳の時に引っ越ししてきた峯岸さん。結婚当初から農作業の手伝いをしており、大変な時には地域で農作業をしている仲間と「少しお茶を飲んで休憩しよう」と声をかけ合い、助け合うことで楽しく取り組めたと語ります。

農家の仕事が一段落した今の楽しみは、編み物。「時間があれば編んでいるんですよ」と笑顔で披露してくれたのは「レース編み」で、美しい編み目がとても魅力的でした。老人会の皆さんと一緒に編んだ力作の数々を、文化会館で展示したこともあるそうです。

「人生で大事なのは自分を支えている家族や友人の存在です。周りの人に恵まれ、とても幸せな日々を過ごしています。」と語る峯岸さん。家族仲も睦まじく、旅行や食事会なども日々の楽しみだそうです。おおらかで優しさにあふれた峯岸さんの周りには、レース編みのように美しい「人の輪」が広がっていました。



「ハンドメイドアート館」

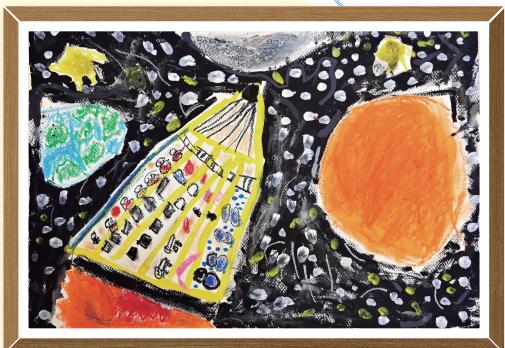


まつうら ジェイデンさん
(笛目東小学校 3年)

作品名

「えんぴつロケット」

ふしぎなえんぴつロケットで、うちゅうにぼうけんに行ったところをあらわしました。いつもつかっているえんぴつが、ロケットになつたらおもしろいなと思いました。うちゅうにたくさんの星をさがしに行っています。地球の周りを回ってたんけんしています。



社会福祉法人ばる
通信講座 受講生募集！
広告

介護職員 初任者研修



2023年4月9日～7月9日
(スクーリング講義12日+実習2日)

39,800円 (テキスト代込)



介護福祉士 実務者研修

2023年4月2日～10月8日
(スクーリング講義7日)

75,000円 (テキスト代込)

▶詳しくはHPをご覧ください

お申込み・お問い合わせは

TEL:048-432-1500

QRコード

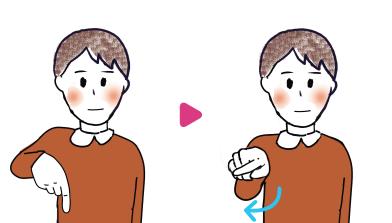
手話でコミュニケーション

第32回

今月は、「行き・帰り」についての手話を紹介します。

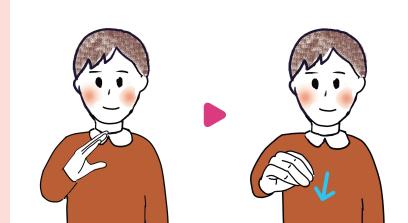
問い合わせ 障害福祉課(内線297)

① 行く



下に向けた右手人さし指を前へ出しながら、前方へ向ける。

② 帰る



開いた右手の親指と4指を、閉じながら前へ出す。